

2013年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名						
科目名	経済学の基礎					
科目区分	人間形成科目	単位数	2	開講時期	前期	
必修・選択の別	選択					
担当者	坂田裕輔					
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学を学ぶうえで必要となる、基礎的な概念を身につける。 ・経済理論と現実に行っている事象を結びつけられるようになる。 ・日本経済の動向や社会現象について、関心を持つようになる。 					
日程と内容	4/9 序論 4/16 比較優位の原則 4/23 需要と供給 4/30 市場メカニズム 5/7 市場の効率性 5/14 市場の失敗 5/21 市場の限界 5/28 労働市場 6/4 前期復習と中間試験 6/11 国内総生産の決定 6/18 GDPを決定する要因 6/25 総需要・貨幣 7/2 金融政策・政府の役割 7/9 環境経済学 7/16 全体の復習と質問への回答 7/23 期末試験					
成績評価基準	定期試験	70%	実技			
	臨時試験	30%	部外評価			
	報告書・レポート		プレゼンテーション			
	課題		計	100%		
	演習					
授業到達目標の達成度	<p>経済学の基礎知識としての市場経済については離解度が高かった。 現実に行っている事象については、新聞等を自主的に読む習慣が身についたとは言えず、自ら考えることができた回答は少なかった。</p>					
反省点	<p>今年度が着任初年度であったことから、手探りで講義を進めた。経済学に触れたことがない学生と基礎知識を持っている学生が混在しており、ターゲットを絞りにくかった。</p>					
来年度の計画	<p>より自分で考えるための資料を提供し、自主学習のための題材を提供したい。</p>					
授業評価アンケートに対するコメント	<p>1限:7.8、2限:8.1</p>					
履修登録者数		定期試験 受験者数		合格者数	合格率	0%